



博物館ニュース

2026年春号

デジタル社会とこれからの学びの中での博物館の役割

現代では、スマートフォンやタブレットで知りたい情報をすぐに調べることができるようになりました。学校教育の場面でも、デジタル機器は、学びを広げるうえでとても重要な役割を持っています。

しかし、デジタルの画面を通して見る資料と、「実物資料」には大きな違いがあります。本物の道具や古い文書などを目の前で見ると、その大きさや素材の質感などを直接感じ取ることができます。また、「この資料が本当に昔の人々によって使われていた」という事実を確認することで、歴史をより実感をもって学ぶことができます。

近年の教育では、知識を覚えるだけでなく、自分で考えたり、資料から情報を読み取ったりする力を育てることが重視されています。博物館は、そのような学びを支える場所の一つです。実物資料を観察し、「これは何に使われたのだろう」「なぜこの形をしているのだろう」と考えることは、歴史を深く理解するきっかけになります。

デジタル技術が発達した現代だからこそ、実物に触れる体験の価値はますます高まっています。博物館を訪れることは、教科書や画面の中だけでは得られない発見をもたらし、歴史への興味や理解をより深める大切な機会となります。

さて、昨年度は校外学習としてのベ92校の小中学校が来館してくださいました。ぜひ、本年度も浜松市博物館を校外学習や資料の貸し出しなどで活用いただき、学びを深めるきっかけといただければと思います。

浜松市博物館以外の施設紹介

○市民ミュージアム浜北

○春野歴史民俗資料館 ○水窪民俗資料館 ○舞阪郷土資料館

○姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館 ○浜松市地域遺産センター（井伊谷） など



博物館活用のための6つのポイント

～博物館は、学校・子供たち・先生方を応援します～



〈その①〉職員が易しい言葉で解説をします。また、様々な体験ができます。

○展示解説（6年：大昔の暮らし 3年：道具と暮らしのうつりかわり）

- ・常設展示室
- ・蜷塚遺跡（復元住居、貝塚）
※この貝塚は、6年生社会科教科書に掲載されています。
- ・江戸時代の民家（旧高山家住宅）

○体験メニュー

- ・火起こし（無料） ・まが玉作り（材料費：1人200円）
- ・昔の明かり（行灯・ランプ）を使った明るさくらべ（無料）
- ・しわのばし
（火のし・炭火アイロン・電気スチームアイロン）（無料）
- ・石臼を使った黄粉作り（無料） ・火鉢（無料）
- ・七輪でのもち焼き（もち代：1人100円）



〈その②〉 見学・体験の予約が簡単にできます。

- 電話（456-2208）で希望日時、児童・生徒数（引率者数）、見学体験の希望、来館方法等をお知らせください。書類を提出していただく手間はありません。（T-port や連絡便でのやりとりも可能です。）
- 同時間帯に複数の学校の見学対応ができない場合がありますので、お早目にご予約をお願いします。

〈その③〉 資料の貸し出しをしています。～本物の資料で心に響く授業を！～（市内限定）

博物館では、年間を通して資料の貸し出しを受け付けています。本物の資料は、子供たちの知的好奇心を高め、学習への動機づけや学習の深化を図ることができます。貸し出しは、土曜日や日曜日でも可能です。移動博物館のキットも他校の予約が入っていない期間（別紙参照）は、貸し出しすることができますので、遠慮なくご連絡ください。

〈昨年度 貸し出しの希望が多かった資料〉

各種土器、土器片・昔の遊び道具・こま
火起こし器・綿繰り機・糸車・洗濯板、たらい
石臼・七輪・金原鎌・開墾ぐわ・火のし 他

社会科に限らず生活科、国語科
や総合的な学習の授業でも博
物館資料が活用できます。



〈その④〉 職場体験学習を受け入れています！（市内限定）

例年多くの学校の職場体験学習を受け入れています。小学生の体験の補助や、施設の清掃、イベントに向けての準備作業や、片付け作業などを体験してもらっています。

〈その⑤〉 博物館活用講座(教員向け)に参加してみませんか？（市内限定）

開催日：令和8年7月29日（水）

※詳しい日程や内容は、後日 T-port にてお伝えします。

※下見も兼ねて参加をしてください。当日校外学習の相談もできます。



〈その⑥〉 先生方は、無料で入館できます！（市内限定）

校外学習の引率はもちろん、教材研究等のために個人で博物館を利用する場合にも観覧料をお支払いいただく必要はありません。受付にて校外学習の下見、または、教材研究で来た旨を伝えてください。受付名簿に学校名とお名前、目的を書いていただければ無料で入館することができます。

〈休館日のお知らせ〉 **ご注意を！**

基本的に、月曜日（休日に当たるときは翌日）、休日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）、毎月第4水曜日（9月を除く）が休館日となります。

また、令和8年6月29日（月）～7月31日（金）、令和9年3月16日（火）～19日（金）の期間は、臨時休館いたします。見学・体験の日程を決める際に確認してください。